

一定の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）〔投資信託〕

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	MASAMITSU・Link-U・ビッグデータ・ファンド
組成会社（運用会社）	ファイブスター投信投資顧問株式会社
販売委託元	ファイブスター投信投資顧問株式会社
金融商品の目的・機能	ビッグデータ分析を通じて絶対的リターンを追求し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用します。また、投資戦略は株式ロングショート戦略を基本とし、比較対象となるベンチマークは特に定めません。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方を主な購入層として想定しています。
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	ありません。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、相応しいという根拠は何か。
- ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット、デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<p>■ 有価証券の価格変動リスク 当ファンドは、実質的に国内の株式等を主要投資対象としますので、当ファンドの基準価額は当該株式等の価格変動の影響を大きく受けます。株式等の価格は、国内外の政治・経済情勢、発行会社の業績・財務状況の変化、市場における需給・流動性による影響を受けて変動します。従って、株式等の予想外の価格変動があった場合には、当ファンドに重大な損失が生じる場合があります。当ファンドでは、中小型株式や新興企業株式に投資する場合がありますが、中小型株式や新興企業株式の株式は、大型株に比べ株価が大幅に変動することがあります。</p> <p>■ ロングショート戦略固有のリスク 当ファンドが投資する投資信託証券（マザーファンド）は、株式のロング（買建て）のほかに、株式のショート（売建て）を行いますので、ロング（買建て）した株式の価格が下落した場合、またショート（売建て）した株式の価格が上昇した場合には、当ファンドの基準価額にマイナスの影響を及ぼし、場合によっては基準価額が大幅に下落する場合があります。また、ショート（売建て）の特性上、損失が想定以上になることもあります（また、株式をショート（売建て）するにあたっては、借入コストが発生します）。</p> <p>■ 流動性リスク 市場取引量の急激な増大、市場規模の縮小、市場の混乱等の影響により、注文時に想定していた価格と大きく異なる価格で売買が成立する可能性があります。従って、組入れ有価証券等の予想外の流動性があつた場合には、当ファンドに重大な損失が生じる場合があります。一般に中小型株式や新興企業株式の株式は、市場規模や取引量が少ないため、このような状況に陥る可能性が高い場合があります。</p> <p>■ 信用リスク 当ファンドは、投資信託証券（マザーファンド）への投資を通じて、実質的に投資している有価証券の発行体において、経営不振、その他の理由により債務不履行が発生した場合、またはそうした事態が予測される場合等には、当該発行体が発行する有価証券の価格は大きく下落し、基準価額が値下がりする場合があります。</p> <p>■ 解約による資金流出に伴うリスク 一部解約金の支払資金を手当てするために、当ファンドが投資する投資信託証券（マザーファンド）において、組入れている有価証券等を大量に売却する場合があります。この場合、市場規模や市場動向によっては、有価証券等を当初期待された価格で売却できない場合があり、当ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。</p> <p>■ その他のリスク 株式市場の状況によっては、株式の売買が数多く発生し多額の売買コストが発生する可能性があります。</p>
〔参考〕 過去1年間の収益率	11.2%（2024年9月末現在）
〔参考〕 過去5年間の収益率	平均 3.2% 最低 -25.1%（2022年6月） 最高 32.3%（2021年3月） （2019年10月～2024年9月の各月末における直近1年間の数字）

※損失リスクの内容の詳細は交付目論見書のP7、運用実績の詳細はP9に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）	
購入時に支払う費用（販売手数料など）	5千万円未満:3.30%(税抜3.0%) 5千万円以上:2.20%（税抜2.0%） 1億円以上 :1.10%（税抜1.0%）
継続的に支払う費用（信託報酬など）	信託報酬は、年2.035%（税抜1.85%）となります。 また、その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。 これらは事前に料率、上限等を表示することができません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ハイ・ウォーターマーク方式を用いた成功報酬は、運用成果の22%（税抜20%）となります。

※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は交付目論見書のP11に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）	
信託期間は原則として2025年8月27日までです。ただし、繰上償還が行われる場合があります。	
<ul style="list-style-type: none"> ・一部解約申込日の基準価額から、当該基準価額に0.3%の率を乗じて得た額とします。 ・信託財産留保額は、ご換金（解約）から控除され、投資信託財産に組入れられます。 	
金融商品取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金（解約）の受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金（解約）申込みの受付を取消す場合があります。	

※詳細は交付目論見書のP10、P11に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性	
当社は、この商品の組成会社との間で資本関係等の特別の関係はありません。	
当社の営業員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。	

※利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。


(URL) <https://www.nissan-sec.co.jp/im/contrariety/>

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISAの成長投資枠・つみたて投資枠、iDeCoの対象か否かもご確認ください）	
この商品はNISAの対象外です。当社において、iDeCoでの取扱いはありません。	
分配金：所得税及び地方税を配当所得として課税（普通分配金に対して20.315%） 換金（解約）時及び償還時：所得税及び地方税を譲渡所得として課税（換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%）	

※詳細は交付目論見書のP10、P11に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当社Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）	
販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」	この商品の契約締結前交付書面はありません。また、目論見書補完書面は当社のWebサイトには掲載されておりません。最寄りの取扱い各店へご請求下さい。
組成会社が作成した「目論見書」	https://www.fivestar-am.co.jp/fund/hansoku4/ リンク先から、「交付目論見書」をご確認下さい。 

金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、印刷物でお渡します。